

株式会社あさひハウジングセンター 標準仕様屋根材

コロニアルクアッド

どんな街並みにも美しく映える、スタンダードデザイン。



CC262W ネオ・ブラック

※印刷物と実物とは色合いが異なります。現物の商品サンプルなどでお確かめください。

一般名称	平形屋根用スレート⑦5.2 (一文字)
不燃材料認定番号	NM-2093
屋根30分耐火構造	FP030RF-9082 (硬質木片セメント板18mm以上)
形状図	◎本体 5.2mm厚

COLORBESTの「軽さと強さ」は、独自の製法から生まれます。

COLORBESTの製法は、一般的な平形スレート屋根材の製法に比べ、成形時に供給する水分が非常に少ないうえ、オートクレーブ養生（高温高圧蒸気養生）という工程が加えられており、基材の吸水率・含水率が極めて低いのが特長。化学的に緻密に結合させているため、高密度で均一な構造を実現します。 **AutoClave Dry**

- COLORBESTは、高密度で均一な構造だから
- 吸水率が低いいため、そり・あばれ・伸縮が極めて少ない。
 - 乾燥・湿潤の繰り返し、温度変化による影響を受けにくい。
 - 場所や地域などによる制約が少なく、安心して施工できる。
- ▶ 安定した性能を発揮

※印刷物と実物では色柄が異なります。現物の商品サンプルなどでお確かめください。(2018年8月)

地震に強い 軽い屋根の減震効果で地震時の揺れを軽減します。

■ 屋根材別「重さ」比較(1坪当りの重さ)

1軒の家(屋根面積100㎡<約30坪>と比較すると、陶器平板瓦はケイミュー屋根材に比べて乗用車約2台分以上の重量が(約2.3t)が余分にかかることとなります。

洋瓦	約160kg	厚型平瓦	約140kg	カラーベストシリーズ	約68kg
----	--------	------	--------	------------	-------

■ 軽い屋根の減震効果

屋根を軽く → 建物の重量を軽く → 建物の重心を低く → 揺れを小さく

地震に有効な「軽い屋根」のメカニズム

建物の重量を軽く

地震のとき、重い建物ほど地震の力を大きく受けます。屋根を軽くすれば、地震の際に建物にかかる力をより小さくすることができます。

建物の重心を低く

地震のとき、重心が高い建物ほど揺れは大きくなります。屋根を軽くすれば、建物の重心が低くなり、揺れ幅をより小さくすることができます。

強風に強い 独自の釘止め工法で、屋根材のズレや飛散を防ぎます

一枚一枚が4本の釘でしっかり固定されているため、強風による飛散が防止できます。

その形状や釘穴位置など、ケイミュー屋根材は耐風性を十分に考慮した設計。風の抵抗を効率よく逃がす設計に加え、一枚一枚の屋根材を独自の釘止め方式で固定する施工方法で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。

大雨に強い 屋根材の大きな重なりと下葺材で、豪雨でも漏水を抑えます

ケイミュー屋根材は屋根材プラス下葺材の2段階の防水設計を採用。カラーベストは屋根材の大きな重なり部分で雨水の浸入を防ぎ、残りの雨水の回り込みも下地の防水シートによって防止します。

一重部分がほとんどない大きな重なりのため、優れた防水性を確保しています。